



窪町だより

窪町小学校令和7年度10月号

窪町小学校ホームページ URL: <http://www.bunkyo-kyo.ed.jp/kubomachi-ps/>



運動会へようこそ

副校長 小室 敦弘

まもなく運動会。2学期が始まってから、子どもたちは運動会に向けて熱心に練習を重ねてきました。運動会当日、みなさまに最高のひとときを過ごしていただきたく、プログラムにはない運動会の見どころを各学年の先生たちにインタビューしましたのでご紹介します。

【1年生】

「みんなを笑顔にするダンスをめざして、子どもたちは毎回の練習を笑顔いっぱいがんばってきました。3番直前のウェーブの後には、一人一人が考えたオリジナルポーズも登場します。とびきりかわいい姿を、どうぞお見逃しなく。」

【2年生】

「見ている人たちが笑顔になるように一生懸命踊る子どもたちの姿は、まるで笑顔の花が咲いたように愛らしく心が温かくなります。子どもたちが手作りした色とりどりの『笑顔の花』にも、ぜひご注目ください。」

【3年生】

「体育科の授業で何度も挑戦し、練習を積み重ねてきた短なわ跳び。8人の子どもたちが心をひとつにして作り上げるメリーゴーランドには、笑顔と優しさ、そして仲間への思いがぎゅっと詰まっています。そのぬくもりが、みなさまに届きますように。」

【4年生】

「165人の子どもたちのそろった『イーヤーサーサー』のかけ声は圧巻です。太鼓やバチを見つめる真剣なまなざし、伸びたひじの美しさ、緩急をつけたバチさばきも見事です。迫力満点のエイサーを、心ゆくまで堪能ください。」

【5年生】

「入場直後、学年全員で繰り広げるウェーブに、鳥肌が立ちます。腰をしっかり落とした姿勢、真剣な表情が逞しさと美しさを際立たせ、高学年ならではの迫力と一体感が生まれます。心を燃やして踊る力強く美しいソーラン節が、きっと多くの人の心を揺さぶります。」

【6年生】

「真剣・安全・協力を胸に6年生は最後の運動会に挑みます。仲間と支え合い積み重ねた日々が形となり、静と動が織りなす演技に魂が宿ります。真剣なまなざし、響き渡るかけ声。その一瞬一瞬に、6年間の歩みと熱い思いが輝きます。」

運動会は、子どもたちが自分の力を信じ挑戦する姿を見せてくれる大切な日です。保護者や地域のみなさまと共に子どもたちの活躍を存分に楽しみ、成長を喜び合える一日になることを心より願っています。

「読書タイム」の取り組み

(図書主任)

本校では、火曜日 8:30 からの 10 分間を「読書タイム」と設定し、全校一斉読書に取り組んでいます。児童は朝の支度を終えると、本棚にある「窪町小の 100 冊」の中から本を 1 冊選び座席に着きます。8:30 になると、フロア全体が静まり返り、児童は自席で黙々と読書を楽しんでいます。

昨年度も、たくさんの児童が、低・中・高学年の選定図書を読破し、表彰されました。今年度もたくさんの児童が表彰されることを期待しています。

今年度から「窪町小の 100 冊 + α 」として、教職員や図書委員、児童から窪町小のみんなに読んでほしい本を募集し、リストに加える本を選定しています。

読書を通じて児童の心が豊かになっていくよう指導をしていきたいと思ひます。

東京都統一体力テストの結果を受けて

(体力テスト担当)

1 学期に新体力テストを実施しました。テスト種目は、握力、50m 走、反復横跳び、20m シャトルラン、上体起こし、立ち幅跳び、長座体前屈、ソフトボール投げの 8 種目です。

子どもたちには、今年度の結果をもとに自分自身の体力の特徴を振り返り、日常生活や体育の学習に生かしてほしいと思ひます。

また、昨年度と比べて総合評価も上がってきており、日頃の運動や体力づくりの成果が表れていると感じています。一方で、柔軟性に課題が見られる児童も多く、今後の取り組みの中で意識的に改善を図っていきたく思ひます。

学校としても、今後の体育朝会や体育の授業、休み時間の外遊び、校内掲示などを通して、児童のさらなる体力向上を目指して取り組んでまいります。

教育実習について

(教育実習担当)

9 月 10 日から 10 月 10 日まで、本校に教育実習生が来ています。担当教室のみならず、窪町小学校の子どもたちはフレッシュな先生に興味津々です。休み時間には子どもたちと一緒にボール遊びをする姿も見られ、皆とても嬉しそうにしていました。そんなやる気あふれる実習生にコメントをもらいました。

[教育実習生]

9 月 16 日から 4 年 5 組のみなさんと一緒に勉強をしています、奥石翔太です。実習前は不安がたくさんあり、窪町小学校の全校児童や先生方の多さ、教室の解放感などにも衝撃を受けました。しかし、それが吹き飛ぶくらい子どもたちの元気や笑顔から毎日たくさんのエネルギーをもらっています。特に、給食の時間に話をするのがとても楽しみになっています。子どもたちと関わり、様々な体験や発見をしながら、学びの多い実習の日々を過ごしています。今回の実習で体験したことは全て一生の思い出です。

日々積極的に子どもたちに関わり、先生方や学校という職場から何かを学びとろうと前向きに過ごしてくれています。実習期間の 1 か月で得た経験を、将来の糧にしてくれることを願っております。